

関西地区 海運実務研修講座のご案内

2025年度予定および2024年度実績



2025年3月

一般社団法人 日本海運集会所
海事知見事業グループ(セミナー)

- 注
- ・セミナー会場は、神戸国際会館等の会議室を予定しています。詳細は各講座の開催通知、Webサイトをご確認ください。
 - ・各講座の定員は24名です。
 - ・講師、内容等は変更になる場合があります。
 - ・各講座の1コマあたりの講義時間は、原則として90分です。
 - ・資料は当日配布します。事前の送付やデータでの提供はありません。
 - ・会場での写真撮影、ビデオ撮影、録音は固くお断りします。

記号について

- ★ 入門 → 新人 これからたずさわる方
- ★★ 初・中級 → 実務経験1～3年程度 少し業界用語がわかる方もしくはわかってきた方
- ★★★ 中級 → 実務経験1年～ ある程度の業界用語がわかる方

改 前回より講師、内容、講座名、回数等の変更あり

新 新規講座

もくじ

関西地区 海運実務研修講座

NO	テーマ	レベル	2025年度開催予定日	ページ
1	新人社員研修(1日)	★	5月9日	5
2	船の技術知識あれこれ	★	6月13日	6
3	船舶管理実務	★★	10月頃	7
4	船舶金融詳説	★★	11月頃	8
5	船舶保険 入門	★★	1月頃	9
6	定期傭船契約(1日)	★★	2月頃	10
7	入門 会計と海運業	★	3月頃	11
	MEMO			12

関西地区 海運実務研修講座 1 「新人社員研修(1日)」		改
船で世界の荷物を運ぶ 海運の基礎を学ぶ		★
今年度 予定	2025年5月9日(金曜日) 10:30~16:40 午前:商船三井 コーポレートマーケティング部 BI・リサーチチーム チームエキスパート 若岡 邦昭 氏	

昨年度実施状況

2025年度一部講師交代

日時	2024年5月9日(木曜日) 10:30~16:40	
場所	神戸国際会館 セミナーハウス 8階 805号室 神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL:078-230-3196	
受講料	JSE会員:16,500円(税込) JSE非会員:26,400円(税込) ※資料代含む。	
レベル 対象	入門 新人社員および新人、中途入社	
概要	<p>午前は、今日の海事産業・ビジネスの全体像を把握し、午後は、疑似航海のストーリーをもとに海運の歴史を絡めながら商船運航のしくみを学びます。 本講座は、海運業の経済上の役割の大きさやその仕事の特殊性を理解し、これから携わる業務の礎としていただくことを目的としています。</p>	
内容	第一部 10:30~ 12:00	<p>『海運ビジネスの基礎』</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際貿易と海運 <ul style="list-style-type: none"> ・輸送品目と海上荷動き動向 ・船の種類と船腹供給動向 2. 海運ビジネスの仕組み <ul style="list-style-type: none"> ・船主と傭船者 ・傭船契約と船荷証券 ・海運業の費用構造と採算 ・海運と海事クラスター 3. 海運を取り巻く現状 <ul style="list-style-type: none"> ・環境規制と海運 ・コロナウイルスと海運市況 <p>講師：商船三井 ウェルビーイングライフ事業部 事業戦略チームリーダー 神田 愛 氏</p>
	昼休み 12:00~13:30	
	第二部 13:30~ 16:40	<p>『商船の運航・基礎編』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上貨物輸送の現状（日本海運と便宜置籍船、船員リソース） ・船の諸元（長さ、幅、深さ、喫水、トン数、速度、操縦性能） ・航海実務（入出港、大洋航海、航海計画、荷役、航海計器、当直体制、パナマ運河、スエズ運河） ・船舶管理 ・安全運航管理（海難事故、海賊対策、ISMコード） ・商船の環境対策（燃費・CO2排出） ・その他、船の現状（船内生活、通信、健康管理） <p>講師：UK P&I Club Senior Loss Prevention Director 元 日本郵船 常務経営委員、日本海洋科学 代表取締役社長 関根 博 氏</p>

関西地区 海運実務研修講座 2 「船の技術知識あれこれ」

船のことがよく分かる！ 知っていた方が得なメカニズム



今年度 予定	6月13日(金曜日) 13:15~16:40(予定)
-------------------	----------------------------

昨年度実施状況

日時	2024年6月14日(金曜日) 13:15~16:40 ※他の講座より15分早く開始します。
場所	神戸国際会館 セミナーハウス 8階 804号室 神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL:078-230-3196
受講料	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む
レベル 対象	入門 若手社員、自身の知識整理・再確認したい中堅の方
講師	元 商船三井 常務執行役員 横田 健二 氏
略歴	1977年東京大学工学部船舶工学科卒業。同年大阪商船三井船舶(現 商船三井)入社。工務部にて新造船設計、新造船監督、保船等の業務に従事。 1994年技術部設計チーム課長、1996年技術部LNG船プロジェクトチーム課長、1998年技術部副部長、2000年LNG船管理部副部長、2002年技術部副部長、2005年技術部長、2007年執行役員、2009年常務執行役員を経て、2012年MOLシブテック代表取締役社長、相談役を歴任。現在は業界団体などで講師を務める。
概要	本講座では、船の基礎知識から主要目の説明、推進性能・燃費、さらに造船に関わる知識まで幅広く学習します。充実した資料を参照しながら様々な技術用語もできるだけ解説します。 海運・造船に関わって間もない若手社員や、知識をもう一度整理し理解を深めたい中堅の方々を対象とした、体系的に技術知識を得られる最適な講座です。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・造船海運でよく使われる単位 ・主要金属、液体、気体の比重と物性 ・船とは(船の定義、船の分類) ・船型(1.バルカー、2.タンカー・プロダクト船、3.コンテナ船、4.各船種の構造) ・主要目(1.主要寸法、2.トン数、3.船籍船級検査規則、4.主機関、5.主要補機) ・性能・燃費(1.推進性能、2.燃費) ・復原性能(GM) ・海上試運転 ・造船契約(造船契約と関係者) ・建造工程 ・船費 ・検査・修繕 ・塗装(防錆塗料、防汚塗料) ・係船設備 ・造船海運に関わる人

海運実務研修講座 3 「船舶管理実務」

新

リスクを抑える船舶管理業務を体系的に学ぶ

★★

今年度 予定	10月頃 13:30～16:40
-------------------	------------------

2025年度新規セミナー

場 所	神戸国際会館 セミナーハウス予定
受講料	未定
レベル 対 象	初・中級
講 師	ベルンハルト シュルテ シップマネージメント L リミテッド 日本支店 副支店長 杉本 和重 氏 (元ワールドマリン(株) 取締役・専務執行役員)
概 要	<p>船舶管理は、関連規則・条約の規定に基づき、本船の堪航性を確保しさらに本船の資産価値を維持する船主業務の大きな柱であり、その実務は船舶の安全運航・保守管理・船員の教育訓練、事故防止・対応などのリスクマネジメントと多岐にわたっています。</p> <p>本講座では、船舶管理業務を熟知した講師に、基本的な事柄を確認しつつ、コロナ禍における船員配乗や重大事故等、具体例や最近の話題などを交えて体系的に解説していただきます。</p>
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1.船舶管理概要 船舶管理契約 / 船舶管理費用 / ISM Codeと安全管理 2.乗組員管理業務 乗組員配乗管理・教育/MLC2006条約の概要/コロナ影響 3.工務関連業務 保船・入渠作業実務 / 関連条約・規則と検査 4.海務関連業務と安全管理 傭船契約・運航管理 / Inspection関連業務 / 安全管理実務

海運実務研修講座 4 「船舶金融詳説」	
海事ビジネスを支える船舶金融の基礎解説と今後の展開 ★★	
今年度 予定	11月頃

昨年度実施状況

日 時	2024年12月12日(木曜日) 13:30~16:40
場 所	神戸国際会館 セミナーハウス 8階 804号室 神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL:078-230-3196
受講料	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む。
レベル 対 象	初・中級
講 師	早稲田大学 大学院 法学研究科 非常勤講師/同大招聘研究員 木原 知己 氏
略 歴	1984年九州大学法学部卒業後、日本長期信用銀行(現新生銀行)入行。主として船舶融資を担当し、営業第八部長、高松支店長を最後に同行退職。 2005年に都内金融機関に入行し、船舶金融チームを立ち上げる。 2011年、青山総合会計事務所顧問に就任し、パートナー、海事スーパーバイザーを歴任。 現在は、船主向け経営コンサルティングの傍ら、ファイナンスアレンジなどに従事する他、早稲田大学大学院法学研究科非常勤講師(船舶金融法研究)、同大学海法研究所招聘研究員、センチパートナーズ代表取締役、海事振興連盟三号会員、海洋立国懇話会理事などを務める。
著 書	『船舶金融論—船舶に関する金融・経営・法の体系(3訂版)』(海文堂出版) 『シップファイナンス—船舶金融概説(増補改訂版)』(海事プレス社) 『船主経営の視座』(海事プレス社) 『波濤列伝—幕末・明治期の夢への航跡—』(海文堂出版) 『号丸譚—心震わす船のものがたり—』(海文堂出版) 『船舶金融法の諸相』(編著、成文堂) 『日本の海のレジェンドたち』(編著、海文堂出版) 『躍動する海—さまざまに織りなす「海」の物語』(海文堂出版)
概 要	船舶を建造・購入するときに必要な船舶金融の基礎(定義、体系、実務ほか)について、貸す側と借りる側双方の視点に立ち、金融論・船舶融資論・船主経営論のほか、海商法論との接点を交え、より体系立てて解説します。 また、社会や環境変化による船舶金融の深化・進化を踏まえ、今後の展開について考察します。
内 容	1. 船舶金融の定義 2. 船舶融資の種類 3. 船舶融資可否判断基準 4. Loan Agreement 5. モニタリング 6. 船舶融資(船舶金融)の進化

関西地区 海運実務研修講座 5 「船舶保険 入門」

船舶損害のリスクを補填する保険の基礎知識

★★

今年度 予定	1月頃
-----------	-----

昨年度実施状況

日 時	2025年1月17日(金曜日) 13:30~16:40	
場 所	神戸国際会館 セミナーハウス 8階 802号室 神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL 078-230-3196	
受講料	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代含む。	
レベル 対 象	初級	
講 師	東京海上日動火災保険 コマーシャル損害部 船舶第二グループ 鈴木 悠人 氏	
略 歴	2012年入社。入社後、福岡/広島/大阪で船舶保険やP&I保険の損害査定業務に携わる他、東京で荷主向けの外航貨物海上保険や国内運送保険の損害査定業務に携わる。2022年度から現職。	
概 要	本講座では、船舶保険の基礎を学ぼうとする方々を対象に、航海上船舶が遭遇する海難、各種船舶保険の内容、保険金支払いの対象となる事故および損害、事故発生時の対応・注意点等、事故対応に関して船舶保険について押さえておくべきポイントを講義いたします。	
内 容	1	船舶保険の基礎知識: 船舶運航上のリスク、船舶に関する保険(船体保険、不稼働損失保険、戦争保険など)
	2	海難発生時の対応: 修繕、衝突、全損、救助、共同海損

関西地区 海運実務研修講座 6 「定期傭船契約」

定期傭船契約の基礎を学ぶ

★★

今年度 予定	2月頃
-------------------	-----

昨年度実施状況

日 時	2025年3月21日(金) 9:30～16:40
場 所	神戸国際会館 セミナーハウス 8階 804号室 神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL:078-230-3196
受講料	JSE会員:22,000円(税込) JSE非会員:35,200円(税込) ※資料代費含む。
レベル 対 象	初・中級
講 師	赤木海事綜合法律事務所 パートナー弁護士 赤木 潤子 氏
概 要	本講座は、定期傭船契約の基本構造の理解を深めることをねらいとしています。 書式としては、代表的な定期傭船書式であるNYPEを適宜取り上げます。 定期傭船契約の本質的な理解と知識の整理ができるよう、ポイントを押えて解説いたします。
内 容	外航の定期傭船契約に関する一般的な事項を、できる限り解り易く解説します。船主・傭船者の権利義務関係を視点に据えつつ、NYPEを検討します。 1.定期傭船契約とは、契約当事者の権利義務(総論) 2.契約当事者の権利義務(各論)とNYPE サービスと航海指示、傭船料、費用負担、傭船期間、堪航性担保義務、メンテナンス義務、配船、船荷証券等に関わる基本的論点

関西地区 海運実務研修講座 7 「入門 会計と海運業」

海運特有の会計基礎を学ぶ



今年度 予定	3月頃
-----------	-----

昨年度実施状況

日 時	2025年3月12日(水曜日) 13:30~16:40	
場 所	神戸国際会館 セミナーハウス 8階 804号室 神戸市中央区御幸通8-1-6 TEL:078-230-3196	
受講料	JSE会員:11,000円(税込) JSE非会員:17,600円(税込) ※資料代費含む	
レベル 対 象	入門 海運業における会計の基礎を身につけたい方。(新人、1~2年程度向き) ※業務に携わったことのない方向け。経理部の方には易しい内容です。	
講 師	前 半	公認会計士 中尾 裕磨 氏 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所 監査CLPグループマネージャー)
	後 半	公認会計士 伊藤 幹 氏 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所 監査CLPグループ シニア)
概 要	<p>本講座は、まず、海運業特有の収支や取引の流れを概観した上で、それらの会計処理を図表等を用いて説明いたします。次に、海外置籍を伴う船舶の取得や維持、船舶の税務等の船舶に関わる財務会計のポイントを解説します。</p> <p>海運業では船舶管理業の発展、経理のシステム化等により、あるいは船舶金融の多様化等により海運会計の知識を必要とする分野や業務は拡大しています。</p> <p>海運や関連企業、金融機関でこれから海運会計に直接携わるフレッシュマン、あるいは海運会計に関心のある方を対象に、入門編として基礎となる知識をお伝えします。</p>	
内 容	前 半	海運業ビジネスの基本的理解と会計上の特徴、財務諸表の開示、海運業収益
	後 半	船舶にかかる論点(仕組船会社、償却、修繕、税務)

Memo

※各講座の日程や詳細については、関係各位に【JSEメール通信】にて配信しています。
毎月16日前後に、翌月に開催する全ての講座・セミナーの概要をお知らせし、
また、各講座の開催日の3週間前に申込みフォームを添えて詳細をご案内しています。
配信をご希望の方は、project@jseinc.org 宛てにメールにて以下をお送りください。

1. 会社・法人名
2. 部署名
3. 役職名
4. 氏名(ふりがな)
5. メールアドレス

(注)個人アドレスは上記1～5を、グループアドレスは1, 2及び5をご記載ください。
複数のアドレスへの配信も承ります。

(お問い合わせ先)

一般社団法人 日本海運集会所 海事知見事業グループ(セミナー)

〒112-0002 東京都文京区小石川2-22-2 和順ビル3階

E-mail project@jseinc.org TEL 03-5802-8367

The Japan Shipping Exchange, Inc.
www.jseinc.org